

活用方法4

新聞記事の情報を読み取り、整理して、考えを形成するための指導に対応

## 意見文(提案文)を書くために、新聞記事から情報を収集・整理する

＜学習の効果＞ ～育成される資質・能力～

○根拠になる情報を組み合わせて構成し、自分の考えを書きまとめる力が育成される。

学習指導要領との関連

国語 第5・6学年〔思考力・判断力・表現力等〕

○読むこと

(1) ア事実と感想、意見などとの関係を叙述をもとに押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨をつかむこと。

オ文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。

＜学習方法＞

### 新聞記事から生まれた自分の考えを書こう

～意見文を書くために、新聞記事を活用して情報を収集・整理する～ (4時間扱い)

国語第6学年との関連:意見文等を書く学習における新聞記事から情報を収集・整理する学習

「国語六 創造」光村図書(P98～)・「ひろがる言葉 小学六下」教育出版(P32～)・「新しい国語 六」(P158～)

(学習に取り組む前に)

新聞を使って提案文(意見文)を書くことを伝え、スクラップタイムなどを設定して、記事を集めておく。

【記事を集める際の視点の例】

- 身近なところでこんな課題があったのか。
- この問題は、自分にも関わりがありそうだ。
- こんな困りごとは、なぜ起こるのだろう。
- 自分だったら、こんなことをしたいと思う。 など

### 1 新聞を読み、テーマを決め、提案文(意見文)の情報となる記事を選ぶ。(1時間)

- ① 新聞記事を読み、テーマ、伝えたい相手(伝えたい理由)を決める。
- ② 提案文(意見文)を書くための情報となる記事を複数(2～3)選ぶ。



## 2 記事を読んで事実から分かったことや考えたこと、できることを書き込み、自分の考えを整理し、考えを形成する。 (1時間 ワークシート)

記事から分かったこと (事実)	自分の考え (黄色の付箋)
<p>山形県内で、令和二年一月〜十月に夜間に車にはねられて亡くなった歩行者全員が、夜光反射材を付けていなかった。</p> <p>十五年〜十九年で県内で夜間に車両にはねられた人は、千十五人。</p> <p>例年、日没が早まる十月〜十二月に事故が増える傾向。(グラフを活用)</p> <p>夜間下向きのライトで、ドライバーから歩行者が見える距離は、黒っぽい服で約二十六メートル、明るい色で約三十八メートル。反射材を着用すれば五十七メートル以上離れたところからでも光って見える。</p>	<p>薄暗い時間や夜間、暗いのが対策が取れない。</p> <p>日が短くなると、夜の不要不急の夜間外出すると付けることで、体の脇にも反射材。</p>

① 記事から分かったこと (事実) を青い付箋に書く。順序は気にせずどんどん出す。

② 記事から分かったこと (事実) を根拠に、自分の考えを黄色い付箋、できることをピンクの付箋に書く。

**ここがポイント!**  
事実と感想・考えなどを区別しながら、テーマについての現状や問題点などを読み取りましょう。事実を根拠に自分の考えやできることを考えましょう。

記事から分かったこと (事実)	自分の考え (黄色の付箋)・できること (ピンクの付箋)
<p>山形県内で、令和二年一月〜十月に夜間に車にはねられて亡くなった歩行者全員が、夜光反射材を付けていなかった。</p> <p>夜間下向きのライトで、ドライバーから歩行者が見える距離は、黒っぽい服で約二十六メートル、明るい色で約三十八メートル。反射材を着用すれば五十七メートル以上離れたところからでも光って見える。</p> <p>反射材を体の脇にも取り付ける。(県警が勧めている。)</p>	<p>薄暗い時間や夜間は運転者が歩行者に気づきにくいのが対策が取られていない。</p> <p>夜間だけでなく、日中も歩行者は運転者から気づかれにくい。</p> <p>日が短くなると、さらに気を付けなくてはならない。</p> <p>夜だけでではなく、日中も歩行者は運転者から気づかれにくい。</p> <p>夜間の不要不急な外出は、控える。</p> <p>夜間外出するときは、明るい服を着て、反射材を付けることでより運転者に気づいてもらえそう。</p> <p>体の脇にも反射材を付ける。</p> <p>前後だけに付けるより、全方向から光ることで目立ち、気づいてもらいやすくなる。</p> <p>歩行者は気づいてもらえようように手をあげたり、運転者は横断歩道には歩行者がいるものと意識したりするなど、お互いに気にかける。</p>

③ 付箋を動かしながら自分の伝えたい情報を取捨選択したり、書く順序(構成)を考えたりして整理する。

## 3 提案文(意見文)を書く。

(2時間)

※ ワークシートに書き込んだことを活用しながら、文章を書く学習活動を行う。  
(教科書の書く活動に沿って取り組みます。)

### こんな方法もあります

- ・グループで一つのテーマを選び、提案する文章もグループで作成する。
- ・完成した提案文を地域の広報や新聞などに投稿する。

### こんなテーマもあります

- ・空き家問題
- ・地元のイベント
- ・災害
- ・エネルギー
- ・食料
- ・海ゴミや川ゴミ など